

令和9年度 科目選択資料集

国語

科目名			
論理国語			
履修条件			
現代の国語、言語文化を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	2	-	
紹介			
評論文の読解を中心に実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けます。小説や物語、古典などの教材は扱いません。文章における作者の主張を論理的に読み取る力を身に付けるために必要な語句の量を増やし、文章の構造や論の展開の仕方について理解を深めます。また、読み取った作者の主張に対して自分自身の考えをまとめ、それを交換することで価値観や考えを広げていきます。			
履修上の注意			
特になし			

科目名			
文学国語			
履修条件			
現代の国語、言語文化を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
3	3	-	
紹介			
明治時代から現代までの文学作品を読み、作品の漢字語句や文学史などの知識を身に付けます。 論理国語で学んだ評論文は扱いません。 作品を読む中で登場人物の心情を理解できる読解力、感想文や意見文を書くことで思考力や表現力を身に付けます。			
履修上の注意			
特になし			

科目名			
国語表現			
履修条件			
現代の国語、言語文化を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	3	-	
紹介			
文章を書く活動を通して課題発見、課題解決能力の育成を目指すと共に、伝え合い、理解し合うための表現活動を中心に、自己確立に向けた主体的な生きる力の育成をめざします。 相手に伝わりやすい文章を書くために必要な知識を身に付け、課題作文、小論文、意見発表等の演習を通して文章力と自己表現力の向上を目指します。 小論文、作文の演習が中心になります。進路活動で作文や小論文が必要な人にお勧めします。 前向きに文章を書くという目的意識を1年間持ち続けられる人であれば、国語が苦手な人でもお勧めします。			
履修上の注意			
・文系大学進学者のみならず、進路活動において小論文や志望理由の作成が必要になる生徒は受講することをお勧めします。			

科目名			
古典探究			
履修条件			
現代の国語、言語文化を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	2,3	2	
紹介			
古典文学の読解に必要な基礎知識と読解力を身に付けます。古文を読み解くために必要な文法事項、古文常識等をしっかりと身に付けた上で、「物語」「日記」「軍記物」から「和歌」まで、様々な古文作品を読み解き、先人の考えや感性に触れる機会とします。また、漢文を読み解く上での基礎知識(訓点、句法等)を身に付け、韻文、散文を問わず幅広く中国の古典文学を学ぶとともに、日本文学史との関連性、重要性についても学びます。			
履修上の注意			
・大学の文学部、語学系の学科等への進学を考えている方は受講することをお勧めします。 ・単純に古典が好きだという方もお勧めです。			

科目名			
総合古典探究			
履修条件			
古典探究を履修していること、古典探究との同時履修不可			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
古典探究を学んだ上でさらに古典を学びたい方向けの授業です。古典探究を選択した結果、良かったという方に特に選択して頂ければと思います。古典探究で基礎を学んだことが前提ですので、古典探究が難しくて修得が困難であったような方にはお勧め出来ません。内容としては、古典探究よりも難易度の高い文章を取り扱います。文法についてもより詳細に学びます。古典探究よりもより専門性が高く、高度な内容を取り扱う予定ですので、苦手な古典をより伸ばしたいという動機の受講はお勧め出来ません。自ら進んで古典の勉強に取り組める方、高度な内容に付いていける方向けの授業です。			
履修上の注意			
・ 古典が苦手得意になるために受講したいという方にとっては高度な内容です。 ・ 古典が大変好きで原文を見ると自分で訳を始めてしまう程興味のあるような方にお勧めします。			

科目名			
漢字・語句研究			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
漢字学習の基本である部首や筆順から、熟語の成り立ちや意味、さらには誤字訂正など、漢字を幅広く学習します。また、調べ学習などの主体的な活動で、慣用句やことわざを理解する能力を身に付けることも目標とします。国語というよりも、漢字そのものに興味のある人、漢字能力検定で上位の級の合格を考えている人は選択してください。漢字が苦手な人や、語彙が少ない人で、もっと力を高めたいと考えている人にも選択を勧めます。主な学習の形態は、問題集をどんどんこなして行くというものになります。教室で一斉に問題を演習するだけでなく、自習という形も取ります。			
履修上の注意			
・ 漢字の力を身に付ける講座です。 ・ すべての進路希望者を対象としています。特に就職希望者は、選択することをお勧めします。 ・ 日本語学習の延長にある授業ではありません。			

科目名			
現代文研究			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
一般入試で大学進学を検討している人（その中でも現代文を使用する人）に向いています。 現代文の問題集や大学入試の過去問の演習を行うことで文章読解に必要な知識・技術を身につけていく講座です。授業は問題演習と解説がメインです。			
履修上の注意			
・ 大学・短大の入学試験で、国語の読解問題が課される場合は、できる限り履修してください ・ 入試現代文対応科目ですから、じっくりと一つの作品を読み込むというようなことは基本的には行いません。			

令和9年度 科目選択資料集

地歴公民

科目名

地理探究

履修条件

地理総合を履修していること

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	2,3	2	

紹介

現代世界における地理的な諸事象を、自然環境、資源と産業、交通・通信と観光、貿易、人口、村落・都市、生活文化、民族・宗教などの項目別に取り上げ、空間的な傾向や規則性、関連する課題の要因などを系統地理的に考えます。現代世界の系統地理的な特徴を、視点を変えて地域的な枠組みでとらえ、国や国家群、類似した特徴をもつ地域といった地域ごとに、地誌的に考えます。現代世界の地誌的特色や地球的課題について、地域の結びつき、構造や変化などに着目しながら、多面的・多角的に探究します。世界のことに興味のある人は、ぜひ履修してください。

履修上の注意

地理総合で使用した地図帳を使います。保管しておいてください。

科目名

総合地理探究

履修条件

地理探究を履修していること、地理探究との同時履修不可

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	

紹介

総合地理探究では、世界各地の地形や気候に適した人々の生活について学び、今と未来の暮らしを考えます。世界のことに興味がある人は、履修してください。

履修上の注意

地理総合で使用した地図帳を使います。保管しておいてください。

科目名			
歴史総合			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2	-	
紹介			
諸資料を活用しながら歴史の学び方を学習し、世界と日本の近現代の歴史について考察します。 より深く日本史を学びたい人は、来年度、日本史探究を選択して下さい。 より深く世界史を学びたい人は、世界史研究や来年度に世界史探究を選択してください。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
日本史探究			
履修条件			
歴史総合を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	3	-	
紹介			
旧石器時代～近現代までの日本の歩みを通史で学びます。歴史総合では詳しくとりあげられない時代や出来事を扱います。 日本史をより詳しく学習したい人、上級学校で歴史などを専攻したいと考えている人、また日本史での受験を考えている人などは、ぜひ履修してください。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
世界史探究			
履修条件			
歴史総合を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	3	-	
紹介			
さまざまな地域の歴史・文化を学習することを通して、世界にはたくさんの民族が生活し、それぞれの民族が独自の文化を築き、交流していることを学びます。世界史はこれからの日本と世界とのかかわりを考える上でとても大切な学習です。 世界史をより詳しく学習したい人、上級学校で歴史・国際関係・語学などを専攻したいと考えている人、入試で世界史を使うことを考えている人はぜひ履修してください。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
世界史研究			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
世界史についての基礎的な事柄を学ぶ、歴史学習の入門科目です。 歴史総合では扱わない時代や地域について学ぶ中で、歴史についての基本的なものの見方を身につけていきます。 世界史について興味がある人はぜひ履修してください。			
履修上の注意			
地理総合で使用した地図帳と歴史総合で使用する教科書を使います。保管しておいてください。			

科目名			
日本地域研究			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
歴史的背景を踏まえて、日本の諸地域の変容や構造を考察します。 日本の地理や文化に興味がある人にお勧めです。			
履修上の注意			
レポート課題を実施。			

科目名			
公共			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2	-	
紹介			
小・中学校などで身につけた資質・能力を用いるとともに、現実社会の諸課題の解決に向け、自己と社会とのかかわりをふまえ、社会に参画する主体として自立することや、他者と協働して、よりよい社会を形成することなどについて考えます。 人間と社会のあり方についての見方・考え方はたらかせ、現代の倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際関係、などにかかわる諸課題を追究します。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
倫理			
履修条件			
公共を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
自分とは何か、どのように生きていけばよいのかなどについて、西洋・東洋の様々な人物の思想を、手掛かりにして学習します。前期はまず心理学を学び、その後、宗教、哲学と進んでいきます。 自分自身や人の生き方、世の中で起きている出来事について、じっくりと考えてみたい人にお勧めです。			
履修上の注意			
授業内テストのほかに、定期的に作文課題に取り組んでもらいます。			

科目名			
政治・経済			
履修条件			
公共を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
将来、有権者・社会人になるための準備として、政治や経済の基本的な仕組みを学びます。 政治・経済や国際関係に興味がある人にお勧めです。			
履修上の注意			
特になし。			

令和9年度 科目選択資料集

数学

科目名

数学Ⅱ

履修条件

数学Ⅰを履修していること

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	2,3	2	

紹介

数学Ⅰで学習した内容を基礎として、「三角関数」「指数関数と対数関数」のような新しい関数や、「微分法と積分法」のような新しい概念・原理について学ぶ。その意味では高校数学の中核となる科目である。

数学Ⅰや数学Aより難易度が上がるため、数学に前向きに取り組めることが望ましい。

履修上の注意

3年次に数学Ⅲを履修するには、2年次で数学Ⅱを履修することが必要である。また、数学Ⅲを履修する予定の場合は2年次で数学Bも併せて履修した方がよい。

科目名

数学Ⅲ

履修条件

数学Ⅱを履修していること

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	3	-	

紹介

関数、極限、微分法、積分法について学びます。

数学Ⅰ、数学Ⅱを基礎とする内容です。どの単元でもかなりの計算力を必要とします。

微分法、積分法では三角関数（sin、cos、tan）、指数関数、対数関数を微分、積分します。

履修上の注意

- ・数学ⅠAⅡの内容を理解している前提で授業をします。
- ・内容の特性上、数学Cと同時に履修することを強く勧めます。
- ・大学、専門学校で理系に進学する生徒は履修を勧めます。
- ・大学受験を見据えた授業を行うので難易度は高いと思います。

科目名			
数学 A			
履修条件			
Ⅰ 年次個別支援対象者のみ			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	-	
紹介			
Ⅰ 年次で【日本語 A】を学習した人が対象の 2 年次必修科目です。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
数学 B			
履修条件			
数学Ⅰを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
数学Ⅰ、数学 A で学習した内容を基礎として、確率に関わりのある「統計的な推測」や数の並びについて考察する「数列」について学びます。 数学Ⅰ・A より難易度が上がるため数学に前向きに取り組めることが望ましい。			
履修上の注意			
内容の特性上、数学Ⅱと同時に履修することを強く勧めます。			

科目名			
数学 C			
履修条件			
数学 I を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
ベクトル、平面上の曲線と複素数平面、数学的な表現の工夫について学びます。 高校数学の最高峰となる科目です。大きさや向きについて深く考えるベクトルや複素数平面という新たな平面など新しい概念について粘り強く考える力を必要とします。			
履修上の注意			
・ 数学 I の内容を理解している前提で授業をします。 ・ 大学、専門学校で理系に進学する生徒は履修を勧めます。 ・ 大学受験を見据えた授業を行うので難易度は高いと思います。			

科目名			
数学 I 理解			
履修条件			
数学 I を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
講座レベルは<★☆☆☆☆>です。※数学 I のレベルは<★★☆☆☆> 数学 I の基礎内容について学習し、高校数学の基礎を固める科目です。 本講座の目標は、数学 I の基礎的な知識・技能を高め、問題を深く理解することです。 基本問題の演習を中心に、計算力等のレベルアップを目指し、問題演習をします。 数学 I を理解したい生徒、学び直したい生徒におすすめです。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
数学 A 理解			
履修条件			
数学Aを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
講座レベルは＜☆☆☆☆＞です。※数学Aのレベルは＜★★☆☆＞ 数学Aの基礎内容について学習し、高校数学の基礎を固める科目です。 本講座の目標は、数学Aの基礎的な知識・技能を高め、問題を深く理解することです。 基本問題の演習を中心に、計算力等のレベルアップを目指し、問題演習をします。 数学Aを理解したい生徒、学び直したい生徒におすすめです。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
数学発展			
履修条件			
数学 A、数学 II、数学 B を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
数学 I、数学 II、数学 A、数学 B で学んだことについて、発展的な問題演習が中心です。 理系大学進学への基盤となる科目です。			
履修上の注意			
・数学 I、数学 II、数学 A、数学 B で使用した教科書、問題集をそのまま使用することがあります。なくさずに持っていてください。 ・数学 I A II B の内容を理解している前提で授業をします。			

科目名			
実用数学			
履修条件			
数学Ⅰ、数学Aを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
講座レベルは＜★★★☆☆＞です。※数学ⅠAのレベルは＜★★☆☆☆＞ 就職試験（筆記試験）に向けた問題演習が中心です。			
履修上の注意			
・数学Ⅰ、数学Aの範囲を中心に就職試験に向けた問題演習を行います。損益算や濃度・速さの問題などのテクニックを要する文章題も扱います。 ・SPIを意識した問題演習も行います。			

令和9年度 科目選択資料集

理科

科目名

科学と人間生活

履修条件

特になし

単位数

対象年次

年次優先枠

(参考) 前年度教材費

2

2

-

紹介

中学校理科で学習した内容を基礎として、自然に対する理解や科学技術の発展がこれまで私たちの日常生活や社会にいかに関与を与え、どのような役割を果たしてきたかについて、身近な事物・現象に関する観察、実験などを中心にして学びます。
身の回りの事象から地球規模の環境について学んでいくことで、環境問題やエネルギー問題といった地球規模での課題に対して考える力を身につけていきます。

履修上の注意

- ・ 2年次「科学と人間生活、物理基礎のうち1科目」の必修選択科目です。
- ・ 理系（特に理工学系）進学希望者は受験科目に注意して履修してください。
- ・ この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。

科目名			
物理基礎			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
自然界にある原理・法則を探究するという物理学の基礎・基本を学びます。物体の運動とエネルギー、様々な物理現象とエネルギーの利用をときには実験を行いながら、講義・問題演習を中心に学びます。 身近な物理現象を数式を用いて表現できるようになります。物理に興味があり、将来、工学系専門学校および大学の理系（工学部など）に進学を考えている人にお勧めです。 自然現象を数式を使って理解する学問なので、数学の知識が必要です。			
履修上の注意			
・2年次「科学と人間生活、物理基礎のうち1科目」の必修選択科目です。 ・物理基礎を選択すると、同時に生物基礎も選択することになります。 ・数学Ⅱ、数学Bを同時履修していることが望ましいです。 ・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。			

科目名			
物理			
履修条件			
物理基礎を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	3	-	
紹介			
自然界にある原理・法則を探究するという物理学の基礎・基本をより深く学びます。様々な運動、波、電気と磁気、原子について、ときには実験を行いながら、講義・問題演習を中心に学びます。より複雑な物理現象を数式を用いて表現できるようになります。 物理に興味があり、将来、大学の理系（工学部など）に進学を考えている人にお勧めです。			
履修上の注意			
・2年次で数学Ⅱ、数学Bを履修していること、かつ数学Ⅲ・数学Cとの同時履修が望ましいです。 ・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。			

科目名			
化学基礎探究			
履修条件			
化学基礎を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
「化学基礎」の不足分を補い、化学についてより深く学びます。具体的には、酸・塩基の性質や酸化還元反応など物質の性質や変化について理解を深めていきます。 化学に興味がある人はもちろん医療看護系や食物関係の学部や専門学校に進路を希望する人は選択することを勧めます。			
履修上の注意			
・「化学基礎探究」を選択しなくても3年次の「化学」を選択することができます。 ・「化学基礎探究」と「化学」は一部重複します。 ・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。			

科目名			
化学			
履修条件			
化学基礎を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	3	-	
紹介			
化学基礎の発展科目です。具体的には気体や溶液の性質、電気分解、反応速度、化学平衡、有機・無機物質の合成や性質などについて学びます。講義・問題演習を中心とするときには実験を行い論理的な思考力や知識が身につきます。 化学に興味があり、将来、大学の理系（理工系、医科・歯科・薬学系など）に進学を考えている人にお勧めです。			
履修上の注意			
・化学基礎の内容について理解をしていることを前提で授業を行います。 ・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。			

科目名			
生物基礎			
履修条件			
物理基礎を選択した場合は必須			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
生物における共通性と多様性に着目し、「細胞」、「遺伝子」、「体内環境」といった内容から理解を深めていきます。その後、生態系における生物と環境の関係について学び、理解も深めていきます。日頃の生活でおこる生物学的現象を解き明かす力が身に付きます。 生物を対象とした学問である「生物学」の基礎科目です。将来理学部の生物学科や農学部、医療福祉系に進学や就職を考えている場合必要な知識を得ることができます。とくにこれらの学部、専門学校に進学を希望する人は3年次に開講する「生物」の履修を勧めます。			
履修上の注意			
・2年次「物理基礎」を選択した場合は、必ず履修してください。ただし、1年次に「日本語A」を選択した者については、3年次で履修することも出来ます。 ・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。			

科目名			
生物			
履修条件			
生物基礎を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	3	-	
紹介			
生物基礎の発展科目です。実験結果等の考察を行うことで論理的に考え判断する力を養います。必須ではありませんが「化学」の知識があると内容を理解しやすくなります。 理学部の生物学科や農学部、医療福祉系、スポーツ科学系に進学もしくは就職を考えている人は履修することを勧めます。			
履修上の注意			
・生物基礎の内容について理解をしていることを前提で授業を行います。 ・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。			

科目名			
地学基礎			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
地学的な事物・現象の理解を通して科学的な自然観を身につけることが目標です。 宇宙の進化、地球の変遷と生物の進化、地球、地球のこれからについて、身近な事例から学びます。 宇宙の誕生やその構造について学んでいくことで、なぜ地球には生命が誕生することができたのかについて探求します。また、地震や火山について理解し、そのほかの自然災害や環境問題についても学びます。			
履修上の注意			
・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。			

科目名			
地学			
履修条件			
地学基礎を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	3	-	
紹介			
地学基礎の発展科目です。過去に発生した現象（地震・火山等）や観察及び実験等の考察を行うことで論理的に考え判断する力を養います。 理学部の地球科学科に進学を考えている人、防災関係について興味がある人は履修することを勧めます。まずは理科の先生に相談してください。			
履修上の注意			
・地学基礎の内容について理解をしていることを前提で授業を行います。 ・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。			

令和9年度 科目選択資料集

保健体育

科目名

体育（2年）

履修条件

2年次必履修科目

単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
3	2	-	

紹介

体力の向上及びスポーツの楽しさや喜びを味わい、生涯スポーツへの継続ができるようにします。
ゲーム主体の授業の中で、ルールを理解し、公正な態度を育成します。
男女共修の授業（選択）を実施します。また、座学をおこなうこともあります。

履修上の注意

体育のルール（装飾品を授業前に外す、爪の管理等）で行います。ルールが守れず見学が多い場合は修得が難しくなります。授業の確認事項を守り、欠席や見学をしないで、楽しく運動しましょう。

科目名

体育（3年）

履修条件

3年次必履修科目

単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
2	3	-	

紹介

体力の向上及びスポーツの楽しさや喜びを味わい、生涯スポーツの継続ができるようにします。
ゲーム主体の授業の中で、ルールを理解し、公正な態度を育成します。
男女共修の授業（選択）を実施します。
また、座学を行うこともあります。

履修上の注意

体育のルール（装飾品を授業前に外す、爪の管理等）で行います。ルールが守れず見学が多い場合は修得が難しくなります。授業の確認事項を守り、欠席や見学をしないで、楽しく運動しましょう。

科目名			
保健（２年）			
履修条件			
２年次必履修科目			
単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
1	2	-	
紹介			
健康の大切さを再認識し、ヘルスプロモーションの考え方を生かして、健康なライフスタイルを確立することを目指します。さらに自らの生活行動や環境を改善できる実践力を養います。 健康な心身を維持するための知識を学ぶことで、将来の生活にとっても役立てることができる科目です。			
履修上の注意			
1 年次の教科書と副教材ノートを使用します。			

令和9年度 科目選択資料集

体育（専）

科目名			
スポーツⅡ			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
2	2	-	
紹介			
将来、体育系の進路を目指す人や、「高いレベルでスポーツの実力を伸ばしたい!」という人のための専門科目です。球技の勝ち方や戦術を深く理解し、実戦力と体力を年間を通して鍛え上げます。さらに、審判法を習得し自分たちで試合運営をしたり、勝利に向けて練習内容を考えたりする等、スポーツをする上で必要な「考える力」も身につける授業です。基礎体力向上のために、年間を通して持久走を行います。			
履修上の注意			
・毎時間、運動量が多い授業です。 ・部活動やクラブチーム等で実践している競技レベルの高い内容や戦術を行います。 ・自分の体調管理や怪我の予防ができることもアスリートの条件です。実技メインのため、見学や欠席が多いと単位の修得が難しくなります。 ・体育のルール（装飾品を外す、爪を切る等）で行います。ルールが守れない場合は、単位の修得が難しくなります。			

科目名			
スポーツⅣ(ヒップホップダンス入門)			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
身体的な自己表現能力の育成や、ヒップホップ文化の理解を深めることを目指します。リズムのとり方、基本的なダンスステップ、ヒップホップ音楽等を学び、個人及びグループでの発表をします。感性を磨いていきましょう。			
履修上の注意			
・授業内で発表の機会が複数回あります。参加が必須です。 ・文化祭でのステージ発表を行います。参加が必須です。 ・見学や欠席は、かなり周りに遅れてしまうので単位の修得が難しくなります。 ・発表や実技試験に取り組めないと単位の修得が難しくなります。			

科目名			
スポーツⅣ(ヒップホップダンス発展)			
履修条件			
スポーツⅣ(ヒップホップダンス入門)を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
スポーツⅣ(ヒップホップダンス入門)で得た身体的な自己表現能力をさらに高め、ヒップホップ文化の理解を深めることを目指します。リズムの応用、発展的なダンスステップ、ヒップホップ音楽の制作、個人及びグループでの発表をします。より一層ヒップホップダンスのステップを覚えて踊ることができるようになります。さらにダンスを深めたい人はどうぞ！ 感覚を研ぎ澄まし、体で感じて、心で踊りましょう！！			
履修上の注意			
・発表の機会が複数回あります。参加が必須です。 ・文化祭でのステージ発表を行います。参加が必須です。 ・見学や欠席は、かなり周りに遅れてしまうので単位の修得が難しくなります。 ・発表や実技試験に取り組めないと単位の修得が難しくなります。			

科目名			
アダプテッドスポーツ			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
・様々な生涯スポーツを通して、健康の保持増進について理解し、実践力・指導力を育成することをねらいとしています。 ・体育の授業では扱わない、アルティメット、グラウンドゴルフ、タグラグビー、シットイングバレーボールなどについて、各自で調べ生徒同士で指導・実践しながら学習します。 ・生涯にわたって健康にスポーツを楽しみたい人、年齢関係なく楽しむスポーツについて興味・関心のある人におすすめです。			
履修上の注意			
・見学や欠席が多い人は、授業についていけず単位の修得が難しいです。 ・体育のルール（装飾品を授業前に外す、爪の管理等）で行います。ルールが守れず見学が多い場合は修得が難しくなります。 ・体育系、保育系の進路を考えている人に向いています。 ・後期に模擬授業を行うので、指導者を目指している人にも向いています。			

科目名			
ヘルスプロモーションとコンディショニング			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
毎時間講義と実技の時間を設定し、実技では用具（ウエイト）を用いたトレーニング等の運動を行いながら体の仕組みについて理解を深めます。 また講義ではヘルスプロモーションや自らのコンディショニングについて学んでいきます。 ウエイトトレーニングは高強度の運動を行うため、筋肉痛などを引き起こすこともあります。運動部に所属しているなど、自身の競技パフォーマンスを向上させたい人に特に向いている授業です。			
履修上の注意			
・高強度の運動（ウエイトトレーニング等）を毎時間行います。 ・見学や欠席が多いと、実技科目のため単位の修得が難しくなります。 ・体育のルール（装飾品を授業前に外す、爪の管理等）で行います。ルールが守れず見学が多い場合は修得が難しくなります。			

令和9年度 科目選択資料集

芸術

科目名

音楽Ⅱ

履修条件

音楽Ⅰを履修していること

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	1200

紹介

音楽Ⅰで学んだことからさらに幅を広げて、さまざまな分野について学習します。
表現、鑑賞ともに積極的に取り組む姿勢が重要です。
内容例を参照して、興味のある生徒は受講してください。
表現①歌唱 : 独唱、少人数のアンサンブル、多様なジャンルの歌曲
表現②器楽 : キーボードの弾き歌い
表現③創作 : 一人一台端末を使用した楽曲創作
鑑賞 : 西洋音楽、邦楽、民族音楽、舞台芸術に関わる音楽
音楽理論 : 音楽Ⅰをふまえた内容(コードネームなど)

履修上の注意

- ・音楽Ⅰでの学習内容を理解、習得していることを前提に進めます。
- ・ペアやグループを組んで授業を実施することが多くあります。
- ・人前で発表する場面があります。
- ・次次年度に「音楽Ⅲ」を履修したい生徒は必ず履修してください。

科目名

音楽Ⅲ

履修条件

音楽Ⅱを履修していること

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	1200

紹介

音楽Ⅰ、音楽Ⅱで学んだことからさらに幅を広げて、さまざまな分野について学習します。
表現、鑑賞ともに積極的に取り組む姿勢が重要です。
内容例を参照して、興味のある生徒は受講してください。
表現①歌唱 : 声の響かせ方、ポップス独唱、多様な言語による歌曲
表現②器楽 : キーボードアンサンブル
表現③創作 : 一人一台端末を使用した楽曲創作
鑑賞 : 西洋音楽、邦楽、民族音楽、舞台芸術に関わる音楽
音楽理論 : 音楽Ⅰ、音楽Ⅱをふまえた内容(調性、音階、記譜法など)

履修上の注意

- ・音楽Ⅰおよび音楽Ⅱでの学習内容を理解、習得していることを前提に進めます。
- ・ペアやグループを組んで授業を実施することが多くあります。
- ・人前で発表する場面があります。

科目名			
美術Ⅱ			
履修条件			
美術Ⅰを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	4500
紹介			
「美術Ⅰ」で学んだ基礎的な技能や知識をもとに、さらに創造的な表現力と鑑賞の力を伸ばし、多様な表現を工夫する力を養います。絵画彫刻からデザイン工芸、映像メディア表現まで幅広く学びます。美術系進学を考えている生徒は、作品数を増やすという点でもお勧めです。			
履修上の注意			
・実技科目です。授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・クラスルーム課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。欠席日数が少ない生徒が好ましいです。 ・美術Ⅲを履修したい生徒は必ず履修してください。 ・美術系以外にも、保育系やデザイン系（建築）、服飾系の人も、進学先で絵を描く機会があるという点と創造力を磨くという点から履修を勧めます。			

科目名			
美術Ⅲ			
履修条件			
美術Ⅱを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	4000
紹介			
美術Ⅰ、美術Ⅱの学習を踏まえ、美術Ⅲで必要な発展的能力をさらに深めます。基礎を大切にしつつ、作品制作や鑑賞することを通じて作家および自分自身の個性や独創性について考え、発想・構想する力を伸ばし、様々な技法を学び、自分らしい美術作品について追求します。美術系進学を考えている生徒はもちろん、美術作品制作が好きな人、今後の趣味にしたい人、発想力を磨きたい人はぜひ履修してください。			
履修上の注意			
・実技科目です。授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・クラスルーム課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。欠席日数が少ない生徒が望ましいです。 ・授業中に人前で完成作品の発表をすることがあります。			

科目名			
工芸Ⅰ			
履修条件			
工芸Ⅰを履修していないこと			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	4500
紹介			
使用する人や場などに求められる機能と美しさを考えながら作品づくりに取り組む授業です。 籠作り、革工芸、陶芸、彫刻作品等様々な素材を使った実際に使える工芸品を作ります。 物を作ったり、デザインすることが好きな人、手先を動かすのが好きな人、じっくりと作業に取り組める人は是非履修してください。 全体的に繰り返し作業が多い授業です。特に籠作りは繰り返しの作業が多いです。また、手先を使う細かい作業も多いです。オリジナルの絵をかいいたりデザインしたりする作業もあります。カッターや糸のこ、彫刻刀、やすり等、多くの道具を使い作品を作ります。革工芸では針で縫う作業等もあります。 美術系進学（工芸系）を考えている生徒や工芸作品系の制作が好きな生徒はぜひ履修してください。			
履修上の注意			
・染料や薬品を使う事があるため、皮膚が弱い人や手が汚れるのが困る人は向いていません。授業の際は基本的に爪を短くしておいて下さい。 ・刃物を使うことがあります。先端恐怖症や刃物に触れるのが苦手な人は向いていません。 ・繰り返し作業や細かい作業、丁寧な作業、絵を描く作業等が苦手な人には向いていません。 ・授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。欠時の多い生徒には向いていません。			

科目名			
工芸Ⅱ			
履修条件			
工芸Ⅰを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	5000
紹介			
工芸Ⅰで学んだ技能や知識を生かし、造形的な美しさや工芸の働きなどについて考えながら、意図に応じた制作方法を学びます。 編組工芸による籠作りや、木工による彫刻作品、革工芸による作品作りを行います。 使いやすく、かつ美しい工芸品制作を目指します。 繰り返し作業や手先を使う細かい作業が多い授業です。根気強く作業ができる人に向いています。 美術系進学（工芸系）を考えている生徒や工芸作品系の制作が好きな生徒はぜひ履修してください。			
履修上の注意			
・染料や薬品を使う事があるため、皮膚が弱い人や手が汚れるのが困る人は向いていません。授業の際は基本的に爪を短くしておいて下さい。 ・刃物を使うことがあります。先端恐怖症や刃物に触れるのが苦手な人は向いていません。 ・繰り返し作業や細かい作業、丁寧な作業、絵を描く作業等が苦手な人には向いていません。 ・授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。欠時の多い生徒には向いていません。			

科目名			
工芸Ⅲ			
履修条件			
工芸Ⅱを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	5000
紹介			
工芸Ⅱまでで学んだことを通し、生活文化と工芸との関わりを考えながら、創造的な作品作りに取り組みます。工芸Ⅱまでに学んだことを活かし、発展的な制作を行ったり、金属などの新たな素材を用いた制作等も行います。美術系進学（工芸系）を考えている生徒や工芸作品系の制作が好きな生徒はぜひ履修してください。			
履修上の注意			
・染料や薬品を使う事があるため、皮膚が弱い人や手が汚れるのが困る人は向いていません。授業の際は基本的に爪を短くしておいて下さい。 ・刃物を使うことがあります。先端恐怖症や刃物に触れるのが苦手な人は向いていません。 ・繰り返し作業や細かい作業や丁寧な作業、絵を描く作業等が苦手な人には向いていません。 ・専門性の高い作業が多いため、作業ごとに細かな締切があります。見通しをもって制作を進められる人が望ましいです。 ・授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。欠時の多い生徒には向いていません。			

科目名			
書道Ⅱ			
履修条件			
書道Ⅰを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	4000
紹介			
書道Ⅰで学んだ技能や知識を活かし書の技能の応用的な内容を学びます。また、楷書・行書・草書に加え篆書・隸書での臨書や創作を行います。また、篆刻で落款印を作り作品作りに活かします。そして、注目すべき書道展・美術展に行き、作品の世界を実体験します。			
履修上の注意			
実技科目です。授業への取り組み・実技課題毎の作品製作・振り返りシート等の提出物・理論問題小テストから成績を出します。			

科目名			
書道Ⅲ			
履修条件			
書道Ⅱを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	4000
紹介			
書道Ⅰ・Ⅱで学んだ五書体を基本にし古典作品の臨書と創作を体験をする。篆刻の歴史を学び自作品を彫る。書による多様な自己表現を体験する。			
履修上の注意			
実技科目であるので、臨書・創作など作品製作が中心となります。大型の作品など書道室での作業が重要です。授業の時間を有効に使いましょう。			

科目名			
幼児教育音楽入門			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
将来保育士や幼稚園教諭など、ピアノ実技を必要とする進路を目指すために、音楽の基礎的な力を身につける授業です。初級レベルの基礎的な音楽理論の習得、ピアノ実技を学習し、童謡等の幼児音楽を使って弾き歌いができるように進めていきます。 授業内でピアノの技術を習得するためには個人での地道な練習時間が必要となります。			
履修上の注意			
・人前での弾き歌いや手遊びなどの実技試験があります。 ・ピアノ初心者向けの授業です。すでに高度なピアノ曲が弾ける生徒にはお勧めしません。			

科目名			
幼児教育音楽発展			
履修条件			
幼児教育音楽入門を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
将来保育士や幼稚園教諭など、ピアノ実技を必要とする進路を目指すために、音楽の基礎的な力を身につける授業です。幼児教育音楽入門で学んだ基礎的な音楽理論、ピアノ実技を発展させ、より高度な楽曲に取り組み、童謡等の幼児音楽の弾き歌いができるように進めていきます。 授業内でピアノの技術を習得するためには個人での地道な練習時間が必要となります。			
履修上の注意			
・発表形式での弾き歌いや手遊びの実技試験があります。			

科目名			
現代書			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	4000
紹介			
硬筆の基礎となる毛筆で、漢字の楷書、行書、平仮名を学習します。 硬筆のテキスト「ペン習字の基礎」を使用し、実用的な書（履歴書、手紙、葉書、短冊、色紙、うちわなど）を各々の書式に従って、それにふさわしい筆記具で学習する。 県の書道展に出品します。 現代生活で必要とされるさまざまな実用的な書を一通り学んでおくことは、将来必ず役立つと思います。毛筆以外で書くことの好きな人たち、ぜひ履修してください。			
履修上の注意			
・実技科目です。毎時間の取り組み作品と振り返りシートの提出から成績が付きます。欠席の多い生徒は作品を完成させることが難しいので向いていません。			

科目名			
陶芸入門			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	2000
紹介			
陶土（粘土）を扱い、制作技法を学びながら生活の中で使用できる器の制作を行います。前年度は、湯飲み、丼ぶり、ごはん茶碗、蓋つき小物入れ、ティーカップ等を制作しています。陶芸は粘土が乾かないように管理しながら制作していきますので、一つの作品ができるまでとても時間がかかります。じっくり時間をかけてものづくりをしたい人に向いています。実際に陶土（粘土）に触れながら制作をしていくため、付け爪や爪が長い人は陶芸入門には向いていません。【履修上の注意】をよく確認してください。			
履修上の注意			
実技科目であるので、臨書・創作など作品製作が中心となります。大型の作品など書道室での作業が重要です。授業の時間を有効に使いましょう。			

科目名			
陶芸発展			
履修条件			
陶芸入門を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	3000
紹介			
陶芸入門で習得した基礎をもとに、難易度の高い作品制作に取り組みます。彫刻的な表現、急須、絵付け、大きめの井などレベルアップした内容になります。イメージした形を具体的に表現できる力を身に付けていきます。【履修上の注意】をよく確認してください。			
履修上の注意			
・陶芸入門で学習した内容を理解し、技術を習得していることを前提に進めます。 ・授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。 ・付け爪、長い爪は制作の支障となるため不可です。			

科目名			
染織入門			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	5000
紹介			
染織とは、染めたり織ったりする技術です。 前期は木杵を使って毛糸等で椅子敷を織る課題と、豆絞りや蜘蛛の巣絞り等を施したＴシャツを藍の染料で染色する課題があります。 後期はトートバッグを型染で絵柄等を染める課題と、織機を使ってランチョンマット等を織る課題等があります。 全体的に繰り返し作業が多い授業です。特に織りは繰り返しの作業が多いです。また、手先を使う細かい作業も多いです。型染では絵をかいたりカッターで型紙を細かく切り抜きます。絞りでは針で縫う作業等もあります。そういう作業が苦手な人には向いていません。 美術系進学（工芸系）を考えている生徒や工芸・手芸作品系の制作が好きな生徒はぜひ履修してください。			
履修上の注意			
・実技科目です。授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。欠時が多い生徒は向いていません。 ・繰り返し作業や細かい作業が多い授業です。根気強く制作作業ができる人に向いています。 ・針やカッターなどがった道具が苦手な人は向いていません。 ・薬品や染料等によっては臭いがあります。 ・染色では手袋を用意しますが、手や爪が汚れる可能性があります。 ・制服が汚れないように学校指定ジャージやエプロンを用意してもらうことがあります。			

科目名			
染織発展			
履修条件			
染織入門を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	6000
紹介			
染織入門で習得した基本をもとに、レベルアップした内容の課題制作を行います。 織機を一人一台使用してかばんの生地制作や、羊毛フェルトでコースターの制作などを予定しています。 染織入門で染織が楽しい、もっとやりたいと思った人、学んだことをより深く学びたい人、積極的に学びたい人は、ぜひ履修してください。 繰り返し作業や手先を使う細かい作業が多い授業です。根気強く作業ができる人に向いています（染織入門より大きく、手間がかかる作品の制作があります）。			
履修上の注意			
・実技科目です。授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。欠時が多い生徒は向いていません。 ・繰り返し作業や細かい作業が多い授業です。根気強く制作作業ができる人に向いています。 ・針やカッターなどがった道具が苦手な人は向いていません。 ・薬品や染料等によっては臭いがあります。 ・染色では手袋を用意しますが、手や爪が汚れる可能性があります。 ・制服が汚れないように学校指定ジャージやエプロンを用意してもらうことがあります。			

科目名			
コンピュータグラフィックス入門			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	1200
紹介			
パソコンでAdobe Photoshopという画像編集ソフトを使い、ポスターやグラフィック作品等の作品を制作しながらコンピュータグラフィックスの基本を学びます。 これからの時代に大切な『考える（発想する）力』を大切にする授業ですので、作品制作を通じて条件にあったオリジナルのアイデアや案を多く考えて描きます。 美術系の授業なので、イラストを描くことが多くあります。写真加工では丁寧に細かい作業が大切になります。連続した時間集中して、パソコンでの制作作業ができる人に向いています。 また、デジタルはアナログより修正作業がしやすいという特性を生かし、構図・色彩感覚を磨き、グラフィックデザインの基礎を学びます。絵を描いて終わりではなく、他者から見てどうかという視点を持って、よりよい作品を作るために柔軟に対応し、試行錯誤して制作を進めます。 美術系進学（特にデザイン・イラスト系）を考えている人は、ぜひ履修してください。			
履修上の注意			
・CG発展を履修したい生徒は必ず履修してください。 ・実技科目です。授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・クラスルーム課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。欠時の多い生徒は向いていません。 ・美術系以外にも、進学先や就職先でパソコンで制作をする可能性がある人にも履修を進めます。 ・パソコンを使用しますが美術系の科目です（情報系ではありません）。条件にあったオリジナルのアイデアを考え、試行錯誤しながら絵やイラスト等を描いたり写真加工をして作品を作る授業です。 ・イラストを描くための授業ではありませんので、イラストの描き方等はいりません。 ・パソコンでの文書入力等も多くありますので、パソコンの基礎知識があり、基礎操作ができる方が望ましいです。			

科目名			
コンピュータグラフィックス発展			
履修条件			
コンピュータグラフィックス入門を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	1000
紹介			
コンピュータグラフィックス入門の発展科目です。入門で学んだことを活かし、より実践的な作品を制作します。 また、Adobe Illustratorの基礎を学び、テキストと画像を組み合わせたレイアウトの作成やデザイン、パスを使って描く線や図形を組み合わせたイラストの作成をします。 コンピュータグラフィックス入門を履修して、もっとCG作品を制作したいと思った人、面白いと思った人、より深く学びたいと思った人や美術系（特にデザイン・イラスト系）進学を考えている人はぜひ履修してください。 連続した時間、集中してパソコンで制作作業ができる人に向いています。			
履修上の注意			
・実技科目です。授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・クラスルーム課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。欠時の多い生徒は向いていません。 ・美術系以外にも、進学先や就職先でパソコンで絵を描く可能性がある人にも履修を進めます。 ・パソコンを使用しますが美術系の科目です。条件にあったオリジナルのアイデアを考え、試行錯誤しながら絵やイラスト等を描いたり写真加工をして作品を作る授業です。 ・パソコンでの文書入力等も多くありますので、パソコンの基礎知識があり、基礎操作ができる方が望ましいです。 ・Illustratorは、ドロー系ソフトではありませんので、入門とは違いペンタブ等を使ったイラスト制作では、ありません。			

令和9年度 科目選択資料集

音楽（専）

科目名

声楽

履修条件

特になし

単位数

対象年次

年次優先枠

（参考）前年度教材費

2

2,3

3

紹介

声楽の専門的な技術である発声法、呼吸法、リズムの取り方などを学びます。
J-POPなど馴染みのある楽曲を使用して、豊かな響きと表現力を追求していきます。ソロだけではなくゴスペルなど数人によるアンサンブル活動に取り組み、より高度に楽曲を理解し、表現する楽しさを学びます。
声を使った表現を追求したい人、ある楽曲を通して歌唱技術を高め、ハーモニーを作るなど音感を高めたい人はぜひ履修してください。

履修上の注意

・実技試験や発表など、人前での演奏発表があります。

令和9年度 科目選択資料集

美術（専）

科目名

絵画

履修条件

特になし

単位数

対象年次

年次優先枠

（参考）前年度教材費

2

2,3

3

6000

紹介

美術系の進学を目指す人、絵が好きでもっと力を伸ばしたい人に向いています。授業では「観察して描く力」を高めていくため、デッサン（静物・石膏・自画像）について取り組んでいきます。また、絵の具による表現力を高める課題（模写・静物・想定課題）にも複数作品取り組み、作品の完成度を高めていきます。授業の中で発表・レポートの課題があります。

履修上の注意

- ・平面作品（絵）制作がメインの授業です。絵を描くのが好きな人は楽しめます。
- ・授業への取り組み態度／実技課題毎の制作作品・振り返りシート等の提出物／プリント課題・記録シート等の提出物から成績が付きます。

令和9年度 科目選択資料集

外国語

科目名

英語コミュニケーションⅡ

履修条件

英語コミュニケーションⅠを履修していること

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
3	2	-	

紹介

英語コミュニケーションⅠで身につけたことをもとに、聞くこと、読むこと、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域を総合的に学習します。

履修上の注意

- ・年間を通じて、〔やりとり〕〔発表〕のパフォーマンステストを複数回実施します。
- ・〔発表〕のパフォーマンステストはクラスで一人ずつ実施します。
- ・ペアワークやグループワークを授業内で多く行います。
- ・定期試験以外にも、授業内で小テストを行います。

科目名

英語コミュニケーションⅢ

履修条件

英語コミュニケーションⅡを履修していること

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
3	3	-	

紹介

英語コミュニケーションⅡで身につけたことをもとに、聞くこと、読むこと、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域を総合的に、より発展的に学習します。

履修上の注意

- ・年間を通じて、〔やりとり〕〔発表〕のパフォーマンステストを複数回実施します。
- ・〔発表〕のパフォーマンステストはクラスで一人ずつ実施します。
- ・ペアワークやグループワークを数多く行います。
- ・定期試験以外にも、授業内で小テストを数多く行います。

科目名			
論理・表現Ⅱ			
履修条件			
論理・表現Ⅰを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
論理・表現Ⅰで身につけたことをもとに、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの三つの領域を中心に学習します。 とくに英語での発表（ディベートやディスカッション、スピーチやプレゼンテーション等の活動）を数多く行い、英語で発信する力を身につけます。			
履修上の注意			
・ 定期試験以外にも小テスト（英作文テストやパフォーマンステスト）を数多く実施します。 ・ ペアワークやグループワーク、クラス内発表が毎回あります。評価材料になりますので、積極的に参加してください。 ・ 論理・表現Ⅰで学んだ内容を理解していることを前提として授業を進めます。			

科目名			
論理・表現Ⅲ			
履修条件			
論理・表現Ⅱを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
論理・表現Ⅱで身につけたことをもとに、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの三つの領域を中心に、さらに発展的な内容を学習します。 英語でのディベートやディスカッション、スピーチやプレゼンテーション等の活動を数多く行い、表現する力を身につけます。 論理・表現Ⅱと比較して、内容の難易度が大幅に上がります。			
履修上の注意			
・ 年間を通じて、〔やりとり〕〔発表〕のパフォーマンステストを複数回実施します。 ・ 〔発表〕のパフォーマンステストはクラスで一人ずつ実施します。 ・ ペアワークやグループワークを数多く行います。 ・ 論理・表現Ⅱで学んだ内容を理解していることを前提に授業を進めます。			

科目名			
Practical English			
履修条件			
英語母語話者、準母語話者であること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
英語母語話者、準母語話者を対象とした発展的な内容を取り扱います。授業内では、高度な語彙を学習し、より洗練された表現力を身に付けます。また、教科書の題材や時事問題を元にディスカッション、ディベート、プレゼンテーション、エッセイライティング等を数多く行い、批判的に思考する力、表現する力を養います。			
履修上の注意			
・授業は全て英語で行われます。 ・英語でのやり取りが流暢にできることが前提となります。 ・グループワーク、ペアワーク、発表活動を数多く行います。 ・英語母語話者、準母語話者を対象とした授業であり、高度な内容となっているので申し込みの前に英語科の先生に必ず相談し、十分に話し合ってから履修を決めてください。			

科目名			
スペイン語入門			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
スペイン語は英語とはかなり異なる言語です。授業ではまず、スペイン語の発音、アクセント、独特な文字に慣れるところから始めます。 お決まりのあいさつ、簡単な自己紹介などができるようになった後で、人称、単数と複数、性別に応じ、動詞や形容詞の語尾が少しずつ変化するのを学びます。 また言葉の学習だけではなく、映画鑑賞などを通して世界各地に広がるスペイン語圏の文化に親しみ、その豊かな感性に触れます。自信がついたら、日本スペイン語協会の新スペイン語技能検定を受けてみるのもよいでしょう。			
履修上の注意			
・スペイン語の発音はかなり日本語に近いので、すぐに音が聞けるようになります。授業を休まずしっかり参加し、スペイン語の基礎を修得しましょう！ ・授業中に小テストを適宜実施。			

科目名			
スペイン語発展			
履修条件			
スペイン語入門を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
入門で学んだ基礎的事項をもとに、さらに発展的な表現が使えるようになります。定型の語句や形容詞などを用いて、内容豊富な自己紹介などを書き、発表しましょう。 引き続きスペイン語圏の豊かな文化を学び、世界の第二言語であるスペイン語を多角的に理解します。自信がついたひとは、日本スペイン語協会の新スペイン語技能検定を受けたり、スペイン留学を予定しているひとは、DELEスペイン語認定試験を受験するのもよいでしょう。			
履修上の注意			
・スペイン語発展を学ぶにあたり、何か目標を持つとよいでしょう。スペイン語で歌えるようになりたい、サッカー留学をしたい、旅行したいなど、目標は人それぞれです。 ・授業中に小テストを適宜実施。			

科目名			
中国語入門			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
中国語の発音を身に付け、簡単な会話力や、基本の文法と書く力を身に付けます。 中国及び中国語の文化に対する理解を深めます。また、中国語検定試験をチャレンジすることも可能です。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
中国語発展			
履修条件			
中国語入門を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
中国語入門で学習したことを元に、中国語の正確な発音を身に付け、会話力や、文を書く力の向上を目指します。中国及び中国語の文化に対する理解を更に深めます。また、中国語検定試験を受けることができます。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
中国語母語A			
履修条件			
中国語を母語としていること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
国際人としての自覚と自信を身に付け、自分の新たな可能性を引き出すことを目標に学習します。中国の文学、歴史、社会などの基礎基本の知識を学習し、理解力と読解力を更に向上するために練習を繰り返します。また、中国語検定試験を受けることができます。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
中国語母語B			
履修条件			
中国語を母語としていること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
国際人としての自覚と自信を身に付け、自分の新たな可能性を引き出すことを目標に学習します。 中国語母語Aの内容を踏まえ、中国の文学、歴史、社会などの知識を学習し、理解力と読解力を更に向上するために練習を繰り返します。また、中国語検定試験を受けることができます。			
履修上の注意			
・中国語母語Aを履修していなくても受講可能です。(難易度は履修する生徒のレベルによって異なります)			

科目名			
韓国朝鮮語入門			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
日本からもっとも近い、隣の国の言葉を学びます。 まずはハングルの読み書きができるようにします。そして自分のこと、身近なことを表現（話す＋書く）し、やりとり（聞く＋読む）ができるようにします。 入門ではハングルの文字を読む、書く、聞き取ることを中心に扱います。 前期ではハングル文字の仕組みについて、後期からは韓国語の簡単な会話と文法について扱います。入門では助詞、数詞、曜日、韓国語の文法を扱います。			
履修上の注意			
・授業内で小テスト（記述式）を行います。毎回の授業では提出物もあります。 ・ハングルの文字のルールを前期のうちに習得する必要があります。後期からは会話文と文法を勉強します。 ・ペアでの音読や発表があります。 ・休まないでテストや発表に取り組んで下さい。 ・日本語の文法をもとに、韓国語の文法を説明することが多いです。日本語の理解が難しい人は、履修することが困難です。			

科目名			
韓国朝鮮語発展			
履修条件			
韓国朝鮮語入門を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
日本からもっとも近い、お隣の国の言葉を学びます。 韓国朝鮮語入門で学んだことを生かし、自分の身近なことについてより詳しくコミュニケーションができるようにします。 文法の学習を通して、いろいろなやりとりができるようにします。 社会的なことがらについても、やりとりができるようにします。 発展では既習の文法を活用するとともに、さらに発展的な表現を習得することを目標とします。(予定を表す表現、丁寧な表現など)			
履修上の注意			
・入門で学んだ文法事項をきちんと理解している人が対象です。受講者がハングルの文字がすらすら読める・書けるだけでなく、文法知識も十分に習得しているという前提で授業を行います。 ・各課ごとに暗唱テストがあります。また、韓国語で作文をします。休まずに取り組んでください。			

令和9年度 科目選択資料集

家庭（専）

科目名			
保育基礎			
履修条件			
家庭基礎を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
2	3	-	1000
紹介			
保育の意義や方法、子供の発達と生活の特徴、子供の福祉や文化について理解し、関連する技術を身に付けるとともに、子供一人ひとりの発達に適した保育環境を整えることを学びます。			
履修上の注意			
・実技実習の際には、子どもへの安全のため長い爪、アクセサリは外してもらいます。 ・校外へ見学に行く際には別途交通費がかかります。 ・グループワーク、ペアワークを多く実施します。 ・活動レポートや作品制作、人前での発表活動を行います。 ・欠席日数が少ない生徒が望ましいです。 ・幼稚園教諭または保育士の進路を考えている生徒に向いています。			

科目名			
ファッション造形基礎			
履修条件			
家庭基礎を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
2	2,3	2	7500
紹介			
ファッション造形を学ぶために必要な、被服の構成とデザイン、被服材料の選択、洋服や和服の製作に関する基礎的・基本的な知識と技術、態度を養います。 被服製作を通して、立体構成と平面構成の特徴を学びます。 ミシン縫いや手縫いで服を作ることに興味がある人におすすめです。			
履修上の注意			
・実技実習をするので、長い爪やアクセサリ等をしたままでは受講できません。 ・実習を中心とした授業のため、欠席日数が少なく、裁縫が好きの人に向いています。			

科目名			
ファッション造形			
履修条件			
ファッション造形基礎を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	7000
紹介			
ファッション造形基礎で習得した知識や技術を応用発展した内容です。 より高度な被服の構成を理解し、目的に適した被服材料を選択し、応用性のある知識と技術を養います。 縫製技術を習得するとともに創造的に制作する能力と態度を養いファッション産業やアパレル産業にかかわる人材になることを目指します。 製作した被服作品を用いて着装の知識と技術を学びます。 ものづくりが好きで、ファッション産業に興味のある人におすすめです。			
履修上の注意			
・技術や構造の学習を目的とするため、生徒の性別に関わらず製作する作品は女性物となります。 ・ファッション造形基礎で学習した知識、技術を習得していることを前提に進めます。 ・実習を中心とした授業のため、欠席日数が少なく、裁縫が好きな人に向いています。			

科目名			
服飾手芸			
履修条件			
家庭基礎を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	※学年指定講座	4000
紹介			
手芸の種類、特徴及び変遷、各種手芸の技法などに関する知識と技術を習得し、手芸品を創造的に製作するなかで、服飾に活用する能力と態度を養います。 刺し子などの様々な刺繍や、縫い物や編物などを行います。いろいろなステッチや編み方を覚えることができます。手縫いや手編みに興味がある人におすすめです。			
履修上の注意			
・製作実習をします。つけ爪やアクセサリー等をしたままでは受講できません。 ・実習を中心とした授業なので、欠席日数が少なく、手縫いや手編みが好きな人に向いています。			

科目名			
フードデザイン			
履修条件			
家庭基礎を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	4500
紹介			
栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識と技術を習得し、食生活を総合的にデザインするとともに食育の推進に寄与する能力と態度を養います。 栄養、食生活の改善、和洋中などの特徴と献立と調理、お菓子の調理などを学びます。 栄養の知識やさまざまな調理を覚えることができます。 調理師や栄養士を目指す人や、食や調理に興味がある人におすすめです。			
履修上の注意			
・調理実習をします。つけ爪やアクセサリー等をしたままでは受講できません。 ・試食の際にアレルギーの考慮はしますが、好き嫌いの考慮はしません。 ・実習は3～4人の班で行います。 ・授業内で確認試験があります。また、年間を通してレポートがあります。			

令和9年度 科目選択資料集

情報

科目名			
情報Ⅱ			
履修条件			
情報Ⅰを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
情報Ⅰで学んだことをさらに発展させて、情報技術を効果的に活用し、創造的な活動に取り組むことで、問題の発見・解決を目指す科目です。 授業では特にプログラミング実習を中心に扱います。また、コンテンツの制作やデータサイエンス、コミュニケーションなども関連して扱います。 情報Ⅰの内容をよく理解し、パソコンを問題なく操作できることを前提に授業を進めます。			
履修上の注意			
・大学入学共通テストで「情報Ⅰ」の受験を考えている人は、この「情報Ⅱ」も必ず履修しておきましょう（試験範囲カバーのため）。 ・実習メインの科目ですので、遅刻や欠課をしないようにしましょう			

令和9年度 科目選択資料集

情報（専）

科目名

情報産業と社会

履修条件

情報Ⅰを履修していること

単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
2	2,3	2	

紹介

情報に関する実践的・体験的な学習活動を通して、職業人として必要な基礎的な資質・能力を身につけます。

教材として、全商ビジネス文書実務検定試験（ワープロソフトが中心）3級と、全商情報処理検定試験（表計算ソフトが中心）3級を扱います（検定の受検は自由です）。さらに上の級を目指したい人は、3年次「情報の表現と管理」を選択すると、両方の検定の2級の学習を行うことができます。検定を取得すると調査書や履歴書に記載できます。

事務系の就職や、情報系の進路を考えている人におすすめの科目です。

履修上の注意

- ・授業開始時点で、ある程度のタイピングの速さが必要です。
- ・授業中、ひたすらパソコンの入力と操作に取り組む実習主体の授業です。自分に向いているかよく考えて選択しましょう。また遅刻や欠課をしないようにしましょう。

科目名

情報の表現と管理

履修条件

情報産業と社会を履修していること

単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
2	3	-	

紹介

情報の表現と管理に関する実践的な学習活動を通して、パソコンの実務能力を身につけます。

教材として、全商ビジネス文書実務検定試験（ワープロソフトが中心）2級と、全商情報処理検定試験（表計算ソフトが中心）2級を扱います（検定の受検は自由です）。検定を取得すると調査書や履歴書に記載できます。

事務系の就職や、情報系の進路を考えている人におすすめの科目です。

履修上の注意

- ・授業開始時点で、ある程度のタイピングの速さが必要です。
- ・授業中、ひたすらパソコンの入力と操作に取り組む実習主体の授業です。自分に向いているかよく考えて選択しましょう。また遅刻や欠課をしないようにしましょう。
- ・「情報産業と社会」で行う、全商ビジネス文書実務検定試験3級、全商情報処理検定試験3級の知識が必要になります。

科目名			
情報デザイン			
履修条件			
情報Ⅰを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
情報デザインの基礎的な知識と技術を習得します。 パソコンや情報機器を活用したデジタル作品の制作がメインになります。情報技術や著作権、デザインの基本的知識も学びます。課題をただ制作して提出するだけでなく、成果物を他の人とシェアをして評価を受け、改善するなどの活動もありますので、柔軟性や洞察力が求められる授業です。 情報系やデザイン系の進路を考えている人におすすめの科目です。			
履修上の注意			
・パソコンの操作が問題なくできることを前提に授業を進めます。 ・実習メインの科目ですので、遅刻や欠課をしないようにしましょう。			

科目名			
コンテンツの制作と発信			
履修条件			
情報Ⅰを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
情報技術を活用して、様々なコンテンツの制作と評価に取り組みます。また、コンテンツの発信に関する基礎的な技能を学びます。「メディアとサービス」と授業の内容が重ならないようにします。 クリエイティブな活動に関心がある人におすすめの科目です。 コンテンツの種類は、映像、アニメ、出版、音楽など多岐にわたるので、年度ごとに主として取り扱うコンテンツを決めて多角的に研究することになります。 (令和6年度は「アニメ研究」、令和7年度は「映像」を中心に取り組みました。来年度は変更になる可能性もあり)			
履修上の注意			
・ある程度パソコンの操作ができることを前提に授業を進めます。 ・実習メインの科目ですので、遅刻や欠課をしないようにしましょう。			

科目名			
メディアとサービス			
履修条件			
情報Ⅰを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
情報技術を活用して、デジタル作品の企画や制作に取り組み、メディアやサービスに関する理解を深める授業です。「コンテンツの制作と発信」と授業の内容が重ならないようにします。 クリエイティブな活動に関心がある人におすすめの科目です。 メディアの種類は、TV、ゲーム、SNS、インターネットなど多岐にわたるので、年度ごとに主として取り扱うメディアを決めて多角的に研究することになります。			
履修上の注意			
・ある程度パソコンの操作ができることを前提に授業を進めます。 ・実習メインの科目ですので、遅刻や欠課をしないようにしましょう。			

令和9年度 科目選択資料集

商業（専）

科目名

ビジネス基礎

履修条件

特になし

単位数

対象年次

年次優先枠

(参考) 前年度教材費

2

2,3

2

紹介

社会人になって役立つビジネスマナーや社会のしくみを学びます。

履修上の注意

・グループワークやペアワーク、発表をやる場合があります。

科目名

マーケティング

履修条件

ビジネス基礎を履修していること

単位数

対象年次

年次優先枠

(参考) 前年度教材費

2

3

-

紹介

ビジネス基礎で学習したマーケティングの分野を詳しく学習します。顧客満足の実現を目指すマーケティングのあり方について考えます。

履修上の注意

・グループワークや発表をすることがあります。

科目名			
簿記			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
商品売買をする会社のさまざまな経営活動を、記録・計算・整理する技術を学びます。 実践を重ねれば、簿記検定3級が取得可能です。			
履修上の注意			
・履修するためには日本語を十分に習得している必要があります。			

科目名			
原価計算			
履修条件			
簿記を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
製造業で用いられている簿記です。製品を製造するためにかかった原価を計算する技術を学びます。			
履修上の注意			
・特になし			

科目名			
簿記実践			
履修条件			
簿記を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
2年次で学習した個人商店の簿記の続きで、株式会社の簿記を学びます。 実践を重ねれば、簿記検定2級が取得可能です。			
履修上の注意			
・特になし			

令和9年度 科目選択資料集

福祉（専）

科目名			
社会福祉基礎Ⅰ			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
座学、グループワーク、ペアワーク、発表を中心とした授業です。 課題提出、プリント提出、グループワークの取組状況で成績を評価します。 中学校の「総合的な学習の時間」などで学んできた社会福祉の内容を発展させ、社会福祉の知識、技術を身に付けます。 主な学習内容は「社会福祉」とは何かという視点で、「対人援助」、「福祉理念」、「児童福祉」、「貧困」、「社会保障制度」を中心に学びます。 将来、社会福祉、看護、医療関係の進学や介護関係の就職を考えている生徒に適しています。			
履修上の注意			
・グループワーク、ペアワーク、発表が多くあります。 ・授業時間内に取り組んだ内容のプリント提出、課題提出を行います。未提出もしくはプリント記述が見られない場合は評価できません。			

科目名			
社会福祉基礎Ⅱ			
履修条件			
社会福祉基礎Ⅰを履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	（参考）前年度教材費
2	3	-	
紹介			
座学、実技、グループワーク、ペアワークを中心とした授業です。 「社会福祉基礎Ⅰ」の内容を土台として、さまざまな視点で社会福祉、看護、医療関係の学習をします。			
履修上の注意			
・授業は社会福祉基礎Ⅰの内容を理解していることを前提とした内容から始まります。 ・実技、グループワーク、ペアワーク、発表が多くあります。 ・授業時間内に取り組んだ内容についてプリント提出、課題提出を行います。未提出、プリント記述が見られない場合は評価できません。 ・授業内での取り組み、課題提出で評価します。授業に参加しない、取り組まない場合は評価できません。			

科目名			
生活支援技術			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
基礎的な介護の知識と技術を身につけるとともに、さまざまな介護場面において適切かつ安全な介護技術を実践する能力と態度を培います。 主な学習内容は、寝返り支援、シーツ交換、食事、着替え、移動、入浴、睡眠の介護を校内実習を通して学習します。また、レクリエーションの体験等の学習を実施します。 介護について勉強し、介護・看護・医療系を目指している生徒に適しています。			
履修上の注意			
・介護実技をします。つけ爪、アクセサリ等をしたままでは受講できません。 ・実技のため、授業に参加しない、取り組みが少ない場合は評価ができないことがあります。 ・ペアワーク、グループワークでお互いに身体接触を伴う介護を行います。 ・欠席日数が少ない生徒が望ましいです。 ・実技試験を実施します。			

科目名			
こころとからだの理解			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
座学、グループワーク、ペアワークを中心とした授業です。 こころとからだのしくみについて学び、援助を必要とする人（障がい者、認知症高齢者）の生活について考えます。 主な学習内容は、「こころのしくみ」「神経と脳の構造」、「眼球の構造と視覚障害」、「耳の構造と聴覚障害」、「内臓のしくみ」、「肢体不自由」、「知的障害」、「高齢者の特徴」、「認知症サポーター養成講座」、障害のある方とのかかわり方などについて学習します。 看護・医療系、介護関係の進学、就職を考えている人に適しています。			
履修上の注意			
・グループワーク、ペアワーク、発表が多くあります。 ・授業時間内にプリント提出、課題提出を行います。未提出もしくは記入されていないプリントは評価ができません。			

令和9年度 科目選択資料集

国際

科目名

多文化社会概論

履修条件

特になし

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	

紹介

鶴見とその周辺をはじめとする、日本社会の国際化の現状を知り、その背景や課題・問題を学ぶことを通じて、人権の尊重を基本とした、あるべき国際化・国際理解の姿を探究します。

また、日本と世界における人種、性的マイノリティー、宗教等における多様性を理解し、差別のない社会を構築するために何が必要か探究します。

課題・問題について様々な資料を活用して自分の考えをまとめたり、他の生徒と意見交換をする活動を行います。

国際理解・多文化共生に興味のある人、上級学校で国際関係や社会学等を専攻したいと考えている人は、ぜひ履修してください。

履修上の注意

・特になし。

科目名

対外関係史

履修条件

特になし

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	

紹介

古代から現代までの日本と世界の国々との歴史的関係について学んだり、鶴見とその周辺地域をはじめとする日本と世界の人的交流の歴史について学びます。

課題・問題に対して、様々な資料を活用して自分の考えをまとめたり、他の生徒と意見交換をする活動を行います。

歴史や国際関係に興味のある人、上級学校で歴史・国際関係などを専攻したいと考えている人はぜひ履修してください。

履修上の注意

・特になし。

科目名			
日本語 B			
履修条件			
日本語 A を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2	-	
紹介			
日本語能力の向上を目指します。 読む・話す・聞く・書くの基本の能力の習得だけでなく、日本語能力試験の合格も目指します。			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
日本語 C			
履修条件			
日本語 A を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
日本語能力の向上を目指します。 読む・話す・聞く・書くの基本の能力の習得だけでなく、日本語能力試験の合格も目指します。			
履修上の注意			
特になし。			

令和9年度 科目選択資料集

環境

科目名

暮らしと植物

履修条件

特になし

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	2500

紹介

花づくりなどを中心とした植物や作物の栽培から、その技術や知識を習得します。また、作業や植物を利用した作品づくりを通して、環境について考え、人が自然と親しむ態度を育てます。園芸を中心とした植物栽培に興味のある人にお勧めです。

講義、実習ともに行なっていきませんが、実習の割合が多い科目です。また、講義で学んだ内容の筆記試験を行います。

履修上の注意

- ・土を扱う授業なので、汚れることがあります。虫も当然出ます。
- ・実習の際は、体操着（ジャージ）に着替え、運動靴が必要です。
- ・毎時間爪を切って参加してください。
- ・つけ爪は作業に支障が出るため外して参加してください。
- ・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。

科目名

野菜づくり

履修条件

特になし

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	2500

紹介

野菜づくりを通して、農業（畑づくり）や作物についての基本的な技術や知識を習得します。また、作業を通して自然と関わることで、自然を親しむ態度を育て、かつ環境(地球)の抱える課題を考えていきます。

講義、実習ともに行なっていきませんが、実習の割合が多い科目です。また、講義で学んだ内容の筆記試験を行います。

履修上の注意

- ・土を扱う授業なので、汚れることがあります。虫も当然出ます。
- ・実習の際は、体操着（ジャージ）に着替え、運動靴が必要です。
- ・毎時間爪を切って参加してください。
- ・つけ爪は作業に支障が出るため外して参加してください。
- ・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。

科目名			
食品加工			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	4000
紹介			
普段何気なく食べている加工食品(発酵食品や製粉加工品を中心に)を作ることで、食文化およびその社会的背景、微生物や加工技術に関する知識を身に付けます。また、アレルギーや食中毒など食の安全性についても考えます。 講義、実習ともに行なっていきます。実習の回数が多い予定です。また、講義で学んだ内容の筆記試験を行います。			
履修上の注意			
・実習は班単位で行います。※班はこちらで指定した班です。 ・毎時間爪を切って参加してください。 ・つけ爪は作業に支障がでるため授業前に外して参加してください。 ・この科目は、実験・実習を行う際にペアワーク、またはグループワークを行います。			

令和9年度 科目選択資料集

表現

科目名

演劇入門

履修条件

特になし

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	

紹介

- ・実技科目です。
- ・簡単なゲームからスタート>>短い演技>>台本を使った上演へ、徐々に取り組みを積み重ねていきます。照れや緊張があっても大丈夫です。
- ・即興演劇や発表会（公開授業）を行い、演劇の基礎的な知識と実践力を身に付けます。
- ・表現実習室にある照明機材を操作し、その効果を体験します。
- ・年に1～2回、専門家をお招きしてプロフェッショナルからレクチャーを受ける機会を設けています。（過去の実施例：照明家、サウンドエンジニア、打楽器奏者など）
- ・演じることに関心がある人、共同作業を通じて想像する力を身に付けたい人、物語性があるものに心惹かれる人、表現力を高めたい人におすすめします。

<参考> 演劇の授業紹介（写真） <https://x.gd/ot3GY>
 専門家をお招きした授業の様子<https://x.gd/0Sumb>(学校HP)
 ↑ゼロ

履修上の注意

- ・ゲームを含め、各種の実技演習に積極的に参加することが大切です。
- ・グループワークやペアワークを多く実施します。
- ・発表については、人前での発表があります。
 （観る人は、教諭、講師、発展の履修者が中心で、不特定多数の人に公開しない予定です。）
- ・体育館シューズを持参して参加してください。

科目名			
演劇発展			
履修条件			
演劇入門を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
個人および集団による劇作りの体験から芸術的感性と表現力を養います。 演劇の基礎訓練・身体感覚トレーニング・即興演劇・台本創作・発表会等を行い、演劇の基礎的な知識と実践力を身に付けます。 劇作りの過程で想像力、創造力、思考力等を養い、また、他者との共同作業において自主性や協調性を養います。 劇作りを通して表現力を高め、共同作業を通じて他者とともに創造する力を身に付けたい人におすすめします。 共同作業を通じて劇作りを行うので、ゲームを含め各種の実技演習に積極的に参加することが大切です。 演劇入門の内容を発展させたものとなります。			
履修上の注意			
・文化祭での上演に臨むこともありますが、出演については個人の希望を確認し、尊重します。出演しなくても授業や単位の修得に支障はありません。 ・体育館シューズを持参して参加してください。 ・グループワークやペアワークを多く実施します。 ・発表については、人前での発表があります。			

科目名			
音声表現			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
実技科目です。また、課題(宿題)の提出があります。 人前で話す体験を通して言葉の豊かさを学ぶとともに、話す力や表現する力を養います。また、発表をすることで情報伝達についてを学び、言葉の影響力について考えます。			
履修上の注意			
・「人前で話しができる／できるようになりたい人」が望ましいです。 ・「自己開示ができる人」・「人前でのフリートークや朗読等ができる人」・「自宅で課題学習ができる人」、あるいはこれらにチャレンジできる人に当てはまらないと単位修得は難しいです。 ・ルールやマナーを守り、情報社会の中で行動できる人におすすめです。校外学習へ参加する場合があります。			